

地球環境との共生schemeの創造

～身近なところから始めよう～

第5回日経STOCKリーグ最優秀賞レポート 同志社高等学校1年

チームリーダー	拾井	旭
チームメンバー	樋口	靖展
	三谷	晴彦
指導教諭	饗庭	一慶



同志社高等学校の紹介



- 同志社は1875年新島襄によってキリスト教主義の学校として京都に創立されました。
- 僕たちの通う同志社高校は1948年に設立された学校で、生徒は1200人近くいます。中高ともに経済の授業も熱心に行われています。
- 僕たちは同志社中学3年のときに日経STOCKリーグを経済の授業として初めて取り組みました。そのときは、賞をとれなかったのですが、今回はリベンジの意味も込め、再挑戦しました。



日経STOCKリーグに参加したきっかけ

僕たちがこの日経STOCKリーグに参加したきっかけは、
地球温暖化防止条約の京都議定書でした。

11月のシンポジウムに参加したことで一層関心が深まり、
「環境」という切り口から今の社会を見ることにしました。

「環境」は、今では企業にとって外すことのできない重要な
キーワードです。

僕たちは実際に、企業がどれくらい環境問題に対して関心
を持って対策を立てているのだろうか？

僕たちは、そこから何を学び、そして自分には何ができる
だろう？

環境問題について、「知りたい・学びたい・行動したい」
という思いこそが、今回参加した最大の理由でした。



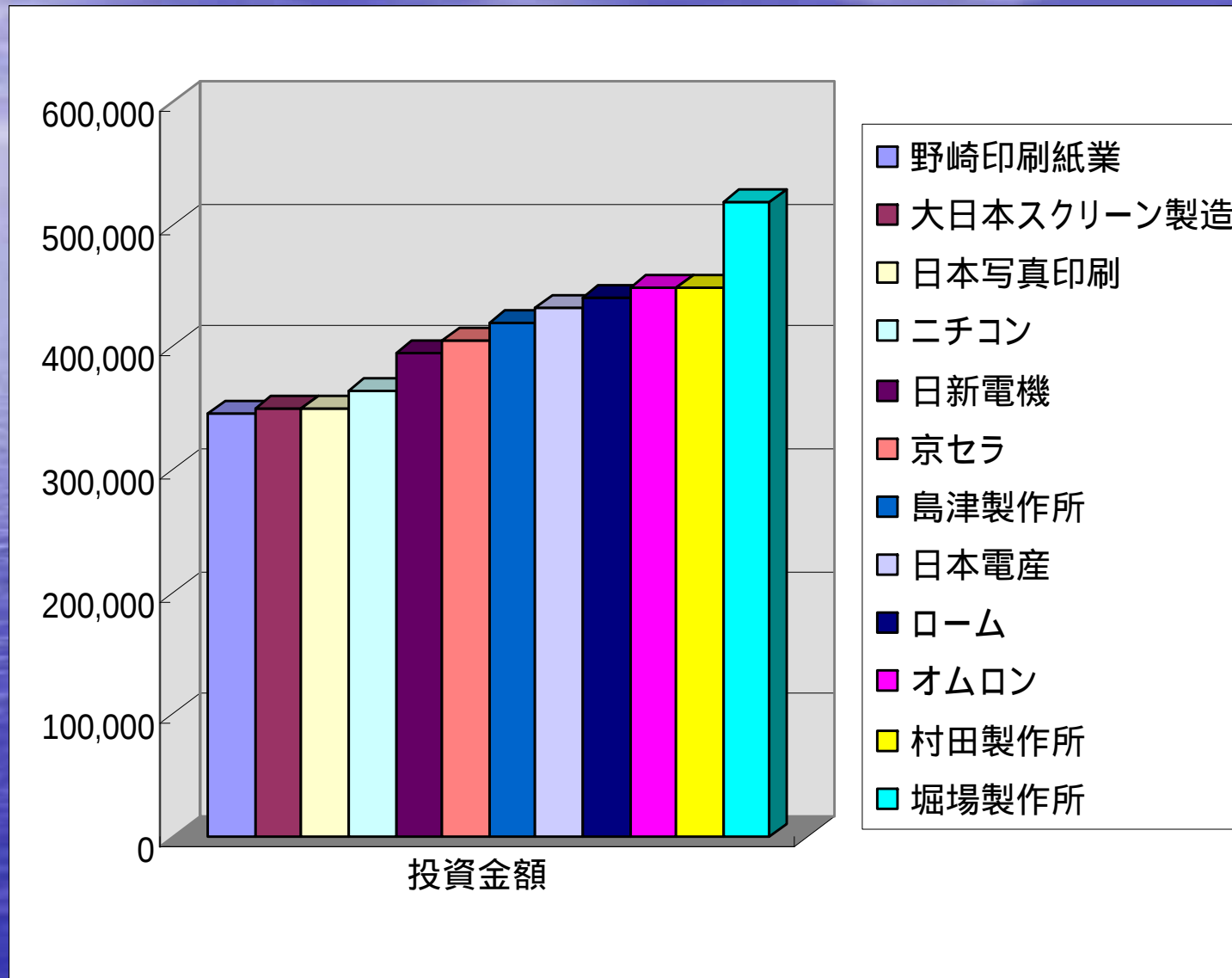
企業選出のための5つのキーワード

- (A) ; ISO14001/9001を保持し、質の向上に努めているかどうか
- (B) ; 社内及び地域での環境教育を積極的に行っているかどうか
- (C) ; 実際に環境活動に取り組んでどれ程の成果がでたかどうか
- (D) ; 環境対策、今後の経営に関して将来性のあるビジョンがあるかどうか
- (E) ; 現在の会社経営状況が良いか悪いか(基本的条件)

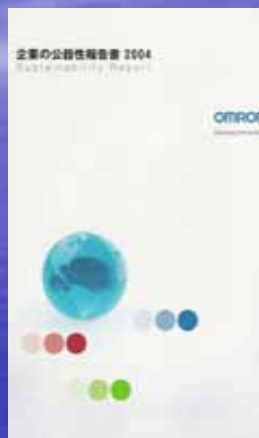
僕たちの選出した京都企業12社投資銘柄

投資銘柄	コード	市場	投資金額（円）
日本電産	6594	東証1部	433,080
日新電機	6641	東証1部	395,604
オムロン	6645	東証1部	448,850
堀場製作所	6856	東証1部	519,248
ローム	6963	東証1部	440,550
京セラ	6971	東証1部	406,000
村田製作所	6981	東証1部	449,030
ニチコン	6996	東証1部	364,936
島津製作所	7701	東証1部	420,206
大日本スクリーン製造	7735	東証1部	350,749
日本写真印刷	7915	東証1部	350,796
野崎印刷紙業	7919	東証2部	346,288
合計投資金額			4,925,337

僕たちの選出した京都企業12社



調査のため5社をインタビュー訪問！



企業名

京セラ
堀場製作所
オムロン
ニチコン
村田製作所

日時

2004/12/14
2004/12/16
2004/12/24
2004/12/25
2004/12/27

場所

京セラ本社ビル
堀場製作所本社ビル
オムロン本社ビル
ニチコン本社ビル
村田製作所本社ビル

12社を評価項目にウェイトをつけて評価する！

加重数値 1 ← (E) 現在の会社経営状況が良いか
悪いか(基本的条件)

加重数値 1.5 ← (C) 実際に環境活動に取り組んで
どれ程の成果がでたかどうか

加重数値 2 ← (A) ISO14001/9001を保持し、
質の向上に努めているかどうか

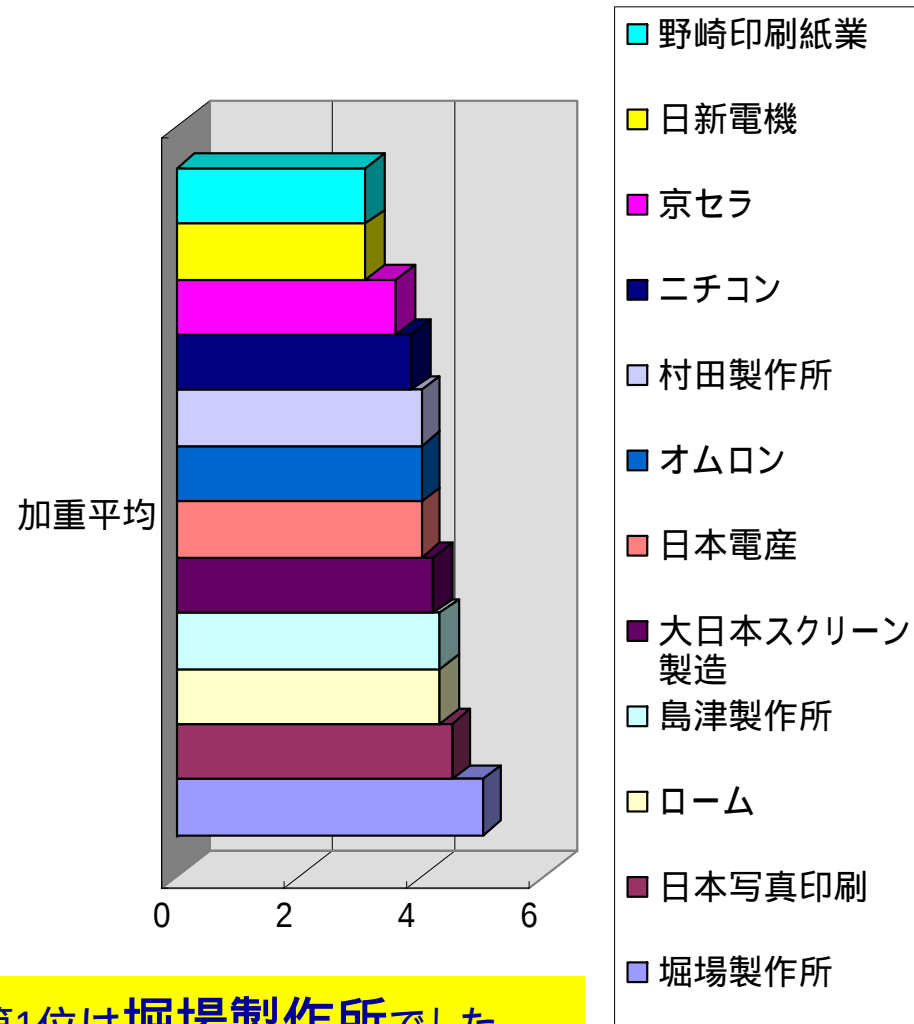
加重数値 2.5 ← (D) 環境対策、今後の経営に関して
将来性のあるビジョンがあるかどうか

加重数値 3 ← (B) 社内及び地域での環境教育を
積極的に行っているかどうか

僕たちの目から見た企業評価！

企業名	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	加重平均
日本電産	5	5	3	3	3	4
日新電機	5	2	3	3	3	3.1
オムロン	5	5	3	3	3	4
堀場製作所	5	5	5	5	5	5
ローム	5	5	5	3	3	4.3
京セラ	5	3	3	3	5	3.6
村田製作所	5	5	3	3	3	4
ニチコン	5	5	2	3	3	3.85
島津製作所	5	5	5	3	3	4.3
大日本スクリーン製造	5	5	3	3	5	4.2
日本写真印刷	5	5	5	3	5	4.5
野崎印刷紙業	5	2	3	3	3	3.1

加重平均数値の抽出



僕たちの評価第1位は堀場製作所でした

ポートフォリオ評価額報告！

106%

116%

3月10日現在評価額5,747,729円

1月11日レポート提出時評価額5,321,024円

11月30日初期投資金額4,925,337円



守りから攻めの環境経営は これからの企業の牽引力

これから成長する企業は環境投資、環境教育
そしてその実践が必須条件。

大投資が行えない中小企業も身近なところから
実践することが大切。



経営者の強いリーダーシップ
と

社員一人ひとりの自覚が重要

高校生の視点から見た社会への提言

- (1) 企業はどうあるべきか
- (2) 行政はどうあるべきか
- (3) 教育はどうあるべきか
- (4) 国民はどうあるべきか
- (5) 自分自身はどうあるべきか

地球環境との共生schemeの創造



人づくりは国づくり地球づくりの基礎

一年の謀は穀物を植えるにあり。
十年の謀には木を植えるにあり。
百年の謀には人を植えるにあり。

新島襄 教育宣言より引用

全ての基礎は人にある

最優秀賞受賞に感謝します

好奇心

〔 環境への関心 〕

〔 京都議定書の存在 〕

〔 自分たちにできることは？ 〕

企業協力

〔 5社の企業訪問の実現 〕

〔 環境にかける
社員の情熱 〕

〔 環境意識レベルの高さ 〕

日経STOCK
リーグ最優秀賞

〔 レポート提出のきっかけ 〕

〔 同じ書くならいいレポートを 〕

〔 第三者による
厳正な審査 〕

日経STOCK
リーグの存在

〔 中学時代のSTOCKリーグ
参加経験 〕

〔 能動的学習の体験 〕

〔 中高の先生のサポート 〕

学校教育

日経STOCKリーグは僕たちの学びの通過点



御静聴ありがとうございました

同志社高等学校1年

- チームリーダー 拾井 旭
- チームメンバー 樋口 靖展
- 指導教諭 三谷 晴彦
- 指導教諭 饗庭 一慶

3月20日から25日までNY研修旅行に行ってきます！